

# 災害時の避難誘導 障害者を支援する時の ポイント



## 肢体障害者を 支援する時

1

- ①希望を聞きながら支援を行いましょう。
- ②杖等の使用者は、ゆっくり歩けるよう段差の少ない道を誘導しましょう。
- ③車いす使用者は、必ず声をかけてから支援し、急な発進や停止等はないようにしましょう。

## 内部障害者を 支援する時

2

- ①本人又はヘルプカード等により、配慮すべきことを確認しましょう。
- ②環境、食事、トイレ等、健常者とは異なる配慮が必要な方もいるので、個別の対応が必要であることを前提に支援しましょう。

## 視覚障害者を 支援する時

3

- ①どのように誘導すればよいか、本人に確認しましょう。
- ②支援者の肩や肘などにつかまってもらい、支援者が半歩前を歩きましょう。
- ③どこを歩いているのか、周囲の危険箇所などを伝えながら誘導しましょう。
- ④盲導犬には、さわらないでください。

## 聴覚障害者を 支援する時

4

- ①音声の情報が入らないため、的確な判断や避難行動へ結びつけることが難しいです。相手の顔を見ながら、筆談や身振りなどにより、わかりやすい表現を使って情報を伝えましょう。
- ②補聴器をしている人に大きな声で話しかけると逆に聞きとりにくいこともあります。普通の声で、はっきり言葉を区切って話しましょう。

## 知的障害者を 支援する時

5

- ①身近に介護者がいないか確認しましょう。
- ②やさしく落ち着いた声で、「具体的に」「ゆっくりと」話しましょう。
- ③肯定的な表現で伝えましょう。  
(例: 走っちゃダメ→ゆっくり歩こう)
- ④物や行動にこだわっていたり、一見「不審」と思われる行動も、自分を落ち着かせようとする人なりに対処しているので、無理に行動を止めるのではなく、見守ることも必要です。

## 精神障害者を 支援する時

6

- ①大きな声や叱咤激励のような指示は、しかられているように感じ、不安にさせる可能性があるため、優しく声をかけましょう。
- ②不安により動揺が激しい人がいても落ち着いて対応しましょう。
- ③妄想や幻覚の訴えがある場合は、強く否定せず、相づちをうつ程度にしましょう。

問合せ先

福生市福祉保健部  
障害福祉課

☎ 042-551-1742

ふっさ 安全安心まちづくりだより

第8号

平成31年  
1月10日

発行：福生市  
安全安心まちづくり課  
(防災係)  
042-551-1638  
(地域安全係)  
042-551-1691



平成30年度

# ふっさ防災展

ご来場  
お待ちしております!!

防災とボランティア週間にあわせて  
防災に関する展示を行います。  
19日は煙体験や消火器を使った防災体験ができます。  
ぜひお越しください!



●日時：平成31年1月18日(金)、19日(土)  
午前10時から午後5時まで

●場所：福生駅プチギャラリー2階  
福生駅ペDESTリアンデッキ(19日のみ)